

一般質問通告書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和2年8月21日
東村山市議会議長 あて

議席番号 6番
質問者 下沢 ゆきお

記

1. 地域経済と雇用を支える中小企業に積極的な支援を

(1) 市内中小企業の実態把握について

① 市内中小企業の実態把握

新型コロナウイルス禍での市内中小企業の実態をどのようにとらえているか。

② これまでの国、東京都及び市独自の支援策により、どのような効果をもたらしているか。

③ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、事業環境の厳しい中小企業に対する支援策の企画立案、各種計画の策定・指標の設定のためにも、中小企業者の現状、課題等の実態把握は重要と考える。市独自の実態調査を行うことを提案するが、見解を伺う。

(2) 市内中小企業への市発注契約機会の拡充を

① 当市の事業者が発注した工事、役務の給付、物品の納入等の契約について、その契約総額、そのうち市内企業が受注した契約総額に占める割合を伺う。

(過去3年度分)

② ①のうち、中小企業者向けの契約実績を伺う。(過去3年度分)

③ 近隣市における契約総額に占める市内企業向け契約比率は、どのような状況か。

④ 「官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律」(官公需法)では、国等の契約を締結するにあたって、中小企業者の受注の機会の増大を図るように努力義務を課し、毎年度、中小企業向けの契約目標を定めている(元年度目標55.1%)。

当市において、市内の中小企業向け発注目標を設け、事業者の受注機会の増大を図ることを提案するが、市長の見解を伺う。

2. 「旧第二保育園」の利用計画の推進について

遊休施設となって6か月となった旧第二保育園。地元では多世代の交流の場、オンライン等による行政サービス提供、集会所機能などを有する公共的な施設として、隣接する市立第二児童遊園との面的整備を要望している。

- (1) 保育施設として使用してきた現存の建物について、安全性の観点も含め今後使用に耐えうるものなのかどうか、これまでの調査結果を踏まえ、現状どのように判断しているか。
- (2) 民間事業者から提案のあった事業について、その事業化のための協議が進んでいるものと承知しているが、事業内容の詳細と進捗状況を伺う。
- (3) 公共施設再生の方向性、良質な市民サービスの提供の観点から、担当所管としてどのような事業展開を期待しているか。
- (4) 今後、市民や議会への説明はどのようなタイミングで行われるのか。

3. 萩山駅前横断歩道橋について

- (1) 今日に至るまでの経緯について伺う。
- (2) 当市における比較検討（補修工事をした場合、撤去工事をした場合、建てかえた場合など）結果について、その内容、見積額を伺う。
- (3) 比較検討を進める過程において、小平市と西武鉄道とでどのような協議が行われたのか、また、現在行われているのか。
- (4) 今般実施した「萩山駅横断歩道橋に関する意見募集」で、どのような意見が寄せられたのか。
- (5) 歩道橋が撤去となった場合、萩山団地の小平市民などから、従前どおり江戸街道を安全にわたることができる代替手段を検討して欲しいなどの意見はなかったのか。
- (6) 今後、どのように進められるのか。